

# 四季報

設計協会東北支部青年部活動 NEWS  
～ 前期号 ～ 2006年10月

発行/(社)福島県建築設計協会東北支部青年部 情報委員会  
所在地/〒960-8061 福島市五月町 4-25 福島県建設センター5階  
TEL (024) 521-4033 FAX (024) 521-5087

特集 第3回例会

## ＝ 群馬方面施設見学会 報告 ＝

去る平成18年10月17日(土)、秋晴れの過ごしやすい天候の中、当青年部の第3回例会として群馬方面への施設見学会が行われました。正・準会員合わせて約20名程の参加となりました今回の見学会ですが、群馬県館林市にある群馬県立館林美術館、そして同県東村にある富弘美術館を見学してきました。

そこで今号の特集として、現地で撮影した写真とともに、この2つの魅力ある建築物を紹介していきたいと思えます。

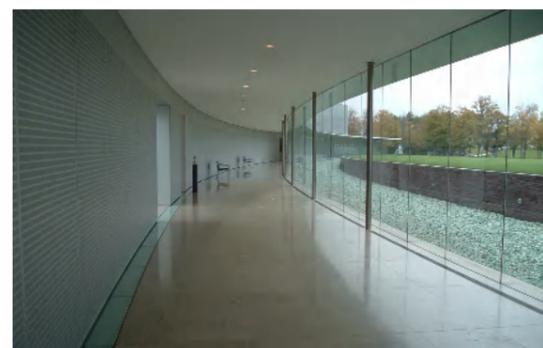


正面入り口

### ■群馬県立館林美術館(群馬県館林市)

平成13年10月、群馬県立美術館として2番目に開館したそうです。緑と水に囲まれた建物は大きな開口部より光がたくさん差し込み、とても開放的な感じでした。

別館は、フランス・ブルゴーニュ風民家の落ち着いた雰囲気のある建物(下写真)でした。テーマが自然ということで、建物の外観はシンプルなのですが、芝生の中に栄えて見えました。



開放的な廊下



ブルゴーニュ風民家



ガラス手摺りの橋

### ■富弘美術館(群馬県東村)

平成17年4月に開館。33の円筒からなる建物に廊下・柱はなく、部屋細部にわたって円を使っている建物。四角の中に円を配置しているので、使い勝手が多少不便とのことでしたが、とても発想がユニークな建物でした。下の写真は、用水路として使われている地下溝の約15℃に保たれた溝内の冷気を建物に引き込むダクトだそうで、空調の省エネに一役かっているそうです。



正面入り口



構内冷気引き込みダクト



正面玄関



展示してある建物の模型



風のへや庭に出ることができる

### ■総括

2つの美術館を見学してきましたが、参加者全員真剣に案内者の話を聞き、細部にわたり建物に穴が開くほど見入っていました。群馬県の建物は見る機会が少ないと思うと、今回参加した方は得をしたのではないのでしょうか。とても内容の濃い施設研修旅行でした。最後に、建物を説明して下さった案内者の方に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

[写真・文:(有)桂建築設計事務所 大内 一弘]



説明に聞き入る参加者の様子

## ■第1回 例会

福島県土木建築指導グループ主幹・佐々木孝男氏を招き『建築士の倫理と公共建築物』をテーマに講演をいただきました。

内容としては、施設管理者側に設計者の意図がしっかりと伝わっておらず起こってしまう事故、アスベスト問題、悪徳リフォーム問題、東横イン違法改造問題、構造計算書偽造問題、シンドラエVの人為的な事故について取り上げられました。また、これらを踏まえた発注者・設計者・施工者・審査機関・行政の各課題についてお話し頂き、事故が多発している今だからこそ、建築の発展ばかりを追及するのではなく一度立ち止まって考えてみてはどうかなどの意見を頂きました。その他には、建築家の倫理、公共建築物の設計・工事監理について、建物の維持管理の計画・必要とされる建物にするにはどうするのか、また設計者選定方法についての本泉の取り組み方、設計上の問題点・課題について工法・機種・設備寸法など設計者の選定意図が引継不足により伝わらない事に対し間違いが起らないよう選定理由書を作成する、意匠・構造・設備の図面の整合性確認不足に対しダブルチェックが出来るシステムを各設計事務所で確立する等のアドバイスを頂きました。

〔文：田中建築設計事務所 田中 宏幸〕



真剣な面持ちで話に聞き入る青年部員



講師の佐々木孝男氏。興味深いお話でした。

## ■第2回 例会

平成18年8月25日(金)に、設計協会会議室にて準会員2社による技術研修会が開催されました。株式会社吉田産業福島支店より鉄骨造陸屋根での屋根外断熱工法「YS-DF工法」と、株式会社リンペイより磁器タイル改修工法「菊水化学・モダンアート改修工法」の工法説明がありました。

YS-DF工法は、デッキプレートとさまざまな断熱材・防水材(可塑性剤)を利用して、屋根の重量を軽くする・冷暖房コストの削減等のメリットがあり、大手GC等での採用で右肩上がりに伸びている工法です。

一方モダンアート改修工法は、既築の建物の外部改修として軽量でどのような形状にも追随する商品で意匠性も高く、また既築のタイル等の剥離抑制・剥離防止商品としても使うことができ、新築が減っている現状を考えれば採用も検討できる工法ではなかったでしょうか。詳細については下記HPをご覧ください。

YS-DF工法 <http://www.yoshidasangvo.co.jp>

モダンアート改修工法 <http://www.kikusui-chem.co.jp>

〔文：株式会社吉田産業福島支店 鶴飼 隆則〕



株式会社吉田産業福島支店より『耐火屋根工法について』



株式会社リンペイより『モダンアートについて』

## 平成18年度青年部 これまでの活動 & 今後の予定

### 5月12日 平成18年度 第5回青年部通常総会 開催

ウェディング・エルティにて今年度の通常総会が行われました。当設計協会東北支部長の田畑光三様をはじめとした来賓の方々に見守られる中、今年度の活動についての議案が全て無事に承認されました。

### 6月23日 平成18年度 東北支部青年部 第1回(6月)例会 開催

福島県土木建築指導グループ主幹の佐々木孝男様にお越しいただき、『建築士の倫理と公共建築物』というテーマでご講演をいただきました。

### 8月25日 平成18年度 東北支部青年部 第2回(8月)例会 開催

技術研修会として(株)吉田産業様より『耐火屋根工法について』、(株)リンペイ様より『モダンアート(外壁タイル剥落防止工法)について』のお話をいただきました。

### 10月14日 平成18年度 東北支部青年部 第3回(10月)例会 開催

施設見学会として群馬県の『群馬県立館林美術館』、『富弘美術館』を見学してきました。詳しくは特集記事にて。

### 12月 平成18年度 東北支部青年部 第4回(12月)例会 開催予定

<平成19年>

### 2月 平成18年度 東北支部青年部 第5回(2月)例会 開催予定

## 平成18年度 その他の事業

### <メールマガジン配信>

平成17年度に引き続き、青年部員とその事業所を対象に、メールマガジンを定期的に配信しています。月頭と中頃の月2回配信で、その時期の講習会・展示会などのイベント情報、建築基準法を始めとする法改正の情報などを基本に、主に県内の建築業界に関する事柄をお知らせしています。

積極的にPRしたい情報がありましたら、当協会事務局までご連絡ください。



### <青年部HP稼働開始>

以前から作成を進めてきた当青年部のHPですが、この程とうとう一般公開を開始することとなりました。

青年部員手作りのためまだまだ至らない部分はありますが、今後更なる充実を図っていきたく考えておりますので、ときどき閲覧していただくと嬉しく思います。

### ■HPアドレス

<http://www.sekkei-f.jp/seinen/index.htm>

## (社)福島県建築設計協会 事務所を移転しました

当設計協会の事務所が今年9月に移転しました。お越しの際はお気をつけください。

【住所】〒960-8061 福島市五月町4-25

福島県建設センター 5階

【電話】024-521-4033 ※電話・FAX番号は

【FAX】024-521-5087 変更していません。



[全体編集：おの建築設計事務所 小野 紀章]